



え：よしだみずほ

2014年7月8日

《発行》中津市ボランティア・市民活動センター（中津市教育福祉センター内）
〒871-0021 中津市沖代町1-1-11 TEL 23-2095 FAX 24-7682
《ホームページ》<http://www.nakatsu-s.or.jp/> E-MAIL volunteer@nakatsu-s.or.jp

グループ活動紹介

～ やまくにの歴史と文化を学ぶ会 ～



「やまくにの歴史と文化を学ぶ会」は、誰もが参加してやまくにの歴史と文化を学び、ふるさとを愛する心を養い、それを後世に伝えていこうとする会です。平成19年4月に設立され、会員は男性13名・女性10名で年間を通じて、講演・現地研修などの学習会活動を行っています。

その中に、「観光ボランティアガイド部門」を設け、現在10名の会員が町内の文化財、史跡名勝を案内し、山国の素晴らしさを発信しています。また、平成21年度からは山国の歴史や偉人などをわかりやすく知ってもらうために「歴史紙芝居」作成し、小中学校、生涯学習講座、地域サロンや観光客の方々に上演しています。

昨年度作成した新作紙芝居は、小笠原公時代に本格的な採掘が始められ、昭和28年まで続いた「草本金山の歴史」と、守実地域に伝わる悲しい姫の伝説「悲運の花房姫物語」の2本です。そのうちの1本の「草本金山の歴史」が山国デサービスで上演されました。かつて草本金山で働いた方もいっしょに、当時のことを懐かしく思い出され、生き生きとした顔をされていたのがとても印象的でした。他にも地域で上演すると「話には聞いていたがはじめて詳しいことがわかった」「こうやって絵で説明してくれるとわかりやすい」などの声が聞かれてとても好評だったそうです。

昨年11月には、長崎県からのツアー客400名を5日間に分けて、猿飛甕穴群・魔林峡・念仏橋を案内しました。原風景が残る景色と大自然の造形の中に懐かしさと癒しを堪能して帰られたようです。会員の方々は今後も“やまくにの歴史と文化”を啓発していきたいと考えています。

（記事：地域福祉係 梶原）

●会からのメッセージ●

皆さんも、是非やまくにの歴史と自然を楽しんでみませんか？

やまくにの歴史と文化と一緒に学びませんか？興味のある方を募集しております！

【問い合わせ先】 やまくにの歴史と文化を学ぶ会 事務局 090-2507-5811

報告

小楠校区にサロンが仲間入り 地域サロン「こまどりの家」が開所しました！！

5月31日、スーパー細川沖代店横の民家を活用して市内5か所目の“地域サロン”が開所しました。名称は、地域サロン「こまどりの家」です。家の持ち主が「地域のために使ってほしい」という想いを受けて沖代校区にある「地域サロン沖代すずめ」が立ち上げました。子どもから高齢者まで誰でも立ち寄れるよう、自由な寄り合いのほか、子育て支援や物づくり支援の場としても活用できる「家」になっていけばとの強い想いがあるようです。地域サロン「こまどりの家」が新たな地域のつながりの場となり、またボランティアが元気になれる場として今後期待されているようです。

※開所日と時間 【毎週月曜日】アウトデイ・サービス（いずみの園との協同）
【毎週土曜日】地域の方やボランティアの方が元気になれるさまざまな活動
いずれも10：00～15：00

地域サロンとは、地域の中の民家や空き家を活用し、主に小学校区以上の広範囲から参加しやすい形で行っている寄り合いの場です。運営は、地域住民で構成されているボランティアグループが担っています。開催は週1回以上となっており、日常の支え合いの活動につながっています。



開所式の様子



【奥山会長】

中津市ボランティア連絡協議会 総会が行なわれました

5月31日、中津市ボランティア連絡協議会の総会が開催され、50名の会員が参加しました。

総会には大分県ボランティア・市民活動センターの甲斐所長、中津市社会福祉課福祉推進係の賀来係長、中津市社会福祉協議会の北山会長が来賓として出席されました。総会では昨年の事業報告や今年度の事業計画、予算などの報告をしました。

記念講演は、「出しゃばりおヨネの勧め～」と題して、地域ボランティア沖代すずめ・吉田日出子代表が講演されました。「自分たちの住んでる地域の中で、人と人のつながりを作りたい。」という、強い“想い”を形にするためにさまざまなボランティア活動、住民型有償サービス、ネットワークづくりなどを立ち上げて来られたおよそ20年にわたる活動について話されました。今回の研修から、今後さらに高齢社会がすすんでいく中、住民が主体となっていく支えあい、共助での地域づくりが重要であると改めて感じました。「地域のお世話好きさん」「リーダーシップの発揮できる人」はこれからの地域づくりの要となるようです。「ここに住んでよかった」と思える地域づくりが今後、中津市内全域に広まっていくとよいと感じました。



【講師：吉田日出子さん】



【総会のようす】

2014夏 ボランティア活動体験月間のお知らせ

参加者募集

今年も夏休みの期間、市内の福祉施設や地域サロン、ボランティアグループの受け入れ先39施設の中からボランティア活動ができます。この夏、ボランティアデビューをしてみませんか？ボランティア活動を通して、思いがけない出逢いがあるかもしれません。冊子は各学校や受け入れ施設、ボランティア・市民活動センター等に置いてあります。また、安心して活動に参加できるよう、事前のオリエンテーションを開催しますので積極的に参加をしてみてください。

昨年の活動の様子



◆ オリエンテーション ◆

- 【日 時】7月19日（土） 10：00～12：00（予定）
【場 所】中津市教育福祉センター 多目的ホール
【内 容】・ボランティア活動について
・接し方について
・車いす体験 など

《お問合せ先》

中津市ボランティア・市民活動センター
TEL：23-2095（渡邊・高藤）

ボランティア募集！！ 平成26年度障がい児長期休暇支援事業 さんぽ

“さんぽ”は中津市内に住む、小学生から高校生までの障がいのある子どもたちがボランティアさんと夏休みを楽しく過ごす交流の場です。

昨年は、21日間の期間中、延べ270名のボランティアの方々に参加していただきました。活動部屋からは、子どもたちやボランティアの方の笑い声が聞こえ、楽しい時間を過ごしていることがよく伝わってくる毎日です。今年も元気いっぱいの子供たちが待っています！！一緒に元気いっぱい、楽しい時間を過ごしてみませんか？1日のみの参加も大歓迎です♪

対 象：高校生以上の方

活 動 日：7月23日（水）～8月 8日（金）
8月18日（月）～8月28日（木）
※土日、お盆期間は除く

時 間：9：00～16：00

活動内容：障がいのある子どもたちと楽しく過ごす、見守り など

《お問合せ先》

中津市ボランティア・市民活動センター
TEL：23-2095（高藤・渡邊）



情報 ～まかせて会員となって地域の子育てを応援しよう!!～ まかせて会員養成講座受講生募集

この事業は、地域ぐるみでの子育て支援や、仕事と育児を両立できる環境を作ることを目的とした会員制（有償）の支えあい活動です。

子どもの援助を行いたい方（まかせて会員）を養成する講座を開催します。まかせて会員となり、子育て支援が必要な方（おねがい会員）のサポートをしませんか？

まかせて会員養成講座

【日 時】平成26年8月6日（水）、7日（木）の2日間
10：00～14：30（予定）

【場 所】中津市教育福祉センター・多目的ホール

【申込先】中津市子育て支援課（担当：竹下・宮崎）【TEL】22-1129



給食ボランティアおすすめの一品

『袋卵』

材料（4人分）

- ・油あげ（四角形）2枚 ・卵（Sサイズ）2ヶ
- ・調味料 適量
（しょうゆ・酒・みりん・砂糖・だし汁）

手順①油あげは1辺に切り目を入れ、袋状にし、油抜きをしておく。

手順②油あげの中に卵を割り入れ、爪楊枝でとめる。

手順③調味料を鍋に入れ、煮立たせたせる。②を鍋に並べて15分煮詰める。

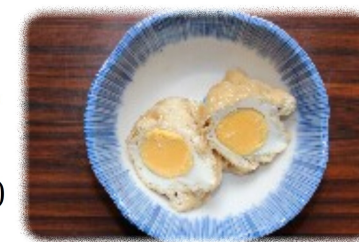
手順④鍋から袋卵を取出し、爪楊枝を取り除き半分に切る。

☆会のみなさんから一言☆

お弁当の定番、卵焼きを今月は「卵袋」に代えてみました。

毎月、煮物が好評なので喜んでもらえるといいなと思っています。会員の大半が農家の主婦で新鮮な野菜を提供してもらえるので、その時の旬の献立を考えるようにしています。

～一品提供グループ～ 「はぎ」



会 員 数》11名

活 動 日》第2土曜日 昼食配食

活動場所》福島生活改善センター

地区場所》福島・山の中地区

コスチューム》おそろいのエプロン
白い帽子

中津市高齢者給食ボランティア総会行われました

5月29日、中津市教育福祉センターにおいて、中津市内の41団体の“高齢者給食ボランティア”の方々が集まり、中津市高齢者給食ボランティア総会が行われました。総会の中では、昨年度の事業報告や役員改選等の報告があり、今年度より新たな役員で歩み始めました。また、「食品衛生研修会」として食中毒について種類や原因、予防についての知識を学び、今後の活動に役立つ内容となっていました。

